事業番号 104

										尹未甘	7		104
				平成	2 4	4 年行	政事	業レビュ-	ーシ	<u>ー</u> ト		(環:	境省)
事	業名	日系静脈産	業メジャーの育成	・海外展開促進事	業	担当部	局庁	大臣官房廃	棄物・	リサイクル対	策部	作	成責任者
	開始 • •定)年度		平成22年月	₹~		担当	課室	IJ+		会推進室 レ推進室 棄物課	ŋ+	トイクル推	推室長 永島 徹也 進室長 森下 哲 県長 廣木 雅史
会記	十区分	一般会計				施策	名	4-1 国内及び国際的な 4-2 各種リサイクル法 4-4 産業廃棄物対策()	の円滑なけ	施行によるリサイク」	レの推進 n.理等)		
(具	処法令 体的な も記載)	 循環型社会形成推進基本法(平成十二年六月二日 法律第百十号) 第三十一条・・・『国際的協調のた めの措置				関係す 画、通			成推進	基本計画第	5章『国の』	取組』第	3節『海外との
事業 (目指 簡潔に	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)		が国静脈産業が、 し、我が国経済の			開することを	支援	するとともに、次世	代の計	争脈産業を育り	成すること	により、	世界規模で環
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		クショップ、研 れらにより、我 加えて、海外	産業を海外展開す 修等の支援を行う。 が国静脈産業の済 ・が国もいる循環 ・デルについて構築 すう。	また、海外の廃 毎外展開を促進す 資源に新たな付	棄物 する。 加価	」処理に関す 「値をつける	る情 _報 リサイ	吸の収集・提供、我 クルモデルなど、B	なが国語 既存の	静脈産業・技術 ・枠組みにとら	がの海外へ われない新	、の情報 新たな初	最発信を行う。こ 見点のリサイクル
実施方法		□直接実施	■委託・	請負 □	補助		負担	口交付		口貸付	ロその	D他	
	21年度 22年		22年度		23年度		24年	度	2	5年度要求			
	算額• 1 行額 1:百万円)	予 当	初予算	_		_		600		719)		920
		算 補	正予算	_		_		0					
		1/	越し等	_		_		290					
		況	計	_		_		890		719)		920
		執行	·額	_		_		792					
		執行率	(%)	_		_		88.8%					
			成果指標				単位	21年度		22年度	23年	度	目標値(年度)
成男	目標及び 県実績 いカム)	循環型社会ビジネスの市場規模を平成12年度 比で約2倍にすることを目標とする。				成果実績	%						127
						E MIX	/ 0						
			活動指標				単位	21年度		22年度	23年	度	24年度活動見込
活動	指標及び 助実績	・実現可能性調査実施数				活動実績 (当初見込 み)	実現 能生 査数	調	(-	7 (7)	(14)
(アウ	トプット)	•支援事業実施数				活動実績 (当初見込 み)	支援 業実 数		(- 16) (16)		_ (6)	
単位当たりコスト		(円/)			算出根拠			1					
平	1	1 目	24年度当初予算	25年度要求					主なは	曽減理由			
成 2	環境保	全調査費	719	920	E		略に	 関する「重点要求](ア:	 ジア太平洋紀		920	
4													
2					\dashv								
5 年					\dashv								
度予													
算					\dashv								
内訳		<u>=</u>	719 920										

		事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明			
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。				
犬・ 兄予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 となっていないか。	日系静脈産業に対する海外での実現可能性調査等の 支援事業については、31件の応募があった。(最終的に 7件を採択)			
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	7.11 C PR 9 7			
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。				
の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	- 日系静脈産業に対する海外での実現可能性調査等の 支援事業については、31件の応募に対し、外部有識者			
支流 きん	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	→文援事業については、31件の応募に対し、外部作 も交えた評価委員会を経て支出先の選定を実施 →また、支出先、再委任先からの見積書についても			
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	て、文山元、丹安住元からの兄債書に プバ てもパチ し、適当な事業内容であることを確認している。			
目 ·	_	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				
活	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。				
動実	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	- 日系静脈産業に対する海外での実現可能性調査等 <i>0</i>			
績	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	プ支援事業に対して、31件の応募があり、また、企業の 外展開を支援するための情報収集・情報発信についっ			
成	0	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	るは、静脈産業海外展開促進フォーラムを発足して3回の 会合を開催し100人以上の会員の登録を得ており、今後			
果実		※類似事業名とその所管部局・府省名	とも不可欠な事業であると考える。			
績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
点検結	から再委 務が行し、過 主要を表 いて頼や研	者については、定期的に実施した進捗点検や提出された成果物により、引託等により資金を受け取って業務の一部を分担している団体については、れているかを確認することにより、状況把握を行った。引き続き、競争性の適切な指示をすることで作業の生産性を高めることとする。 事業成果については、日系静脈産業に対する海外での実現可能性調査等を行った。静脈産業の海外展開においては現地行政の協力が不可欠でも、修機会の提供が非常に重要であった。	、事前の見積書送付や、成果物において担当部分の第 のある契約を実施するとともに、事業の進捗状況を随時 等の支援事業に対して、31件の応募があり、うち7件に あるため、事業において行った現地行政機関等への協			

また、企業の海外展開を支援するための情報収集・情報発信についても、静脈産業海外展開促進フォーラムを発足して3回の会合を開催 し100人以上の会員の登録を得ており、今後さらにフォーラムの役割の向上を目指していく。 今後、各業務の成果を関連付けるなど、業務間の相加的・相乗的効果をねらっていく。

予算監視・効率化チームの所見

部改

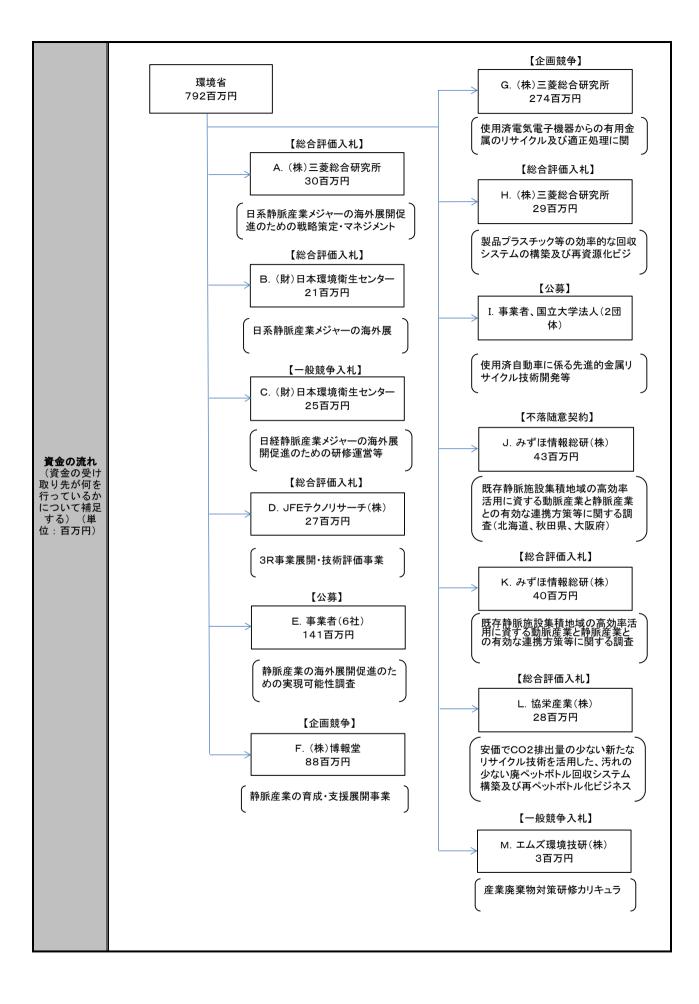
事業内容を精査し、重点化することなどにより、効果的かつ効率的な事業実施に努めるべき。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

「日系静脈産業海外展開支援基盤整備事業」を縮小し、「日系静脈産業海外展開事業化促進事業」を重点化し実施。

補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)

関連する過去のレビューシートの事業番号



		A.(株)三菱総合研究所		Е	.(株)エヌ・ティ・ティ・データ経営研究剤	沂
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	- て支払いを 等の提出を - 性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 受きないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。		支払いを行うの提出を要す 図るため任意	負契約であり成果物の対価として うものであるため、精算報告書等 さないが、国費の支出の透明性を 意で提出依頼を行ったところ回答 できなかった。	
	計 費 目	B.(財)日本環境衛生センター 使 途	30 金 額 (百万円)	計	F.(株)博報堂 使途	30 金額 (百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双かる で実情が分かる ように記載)	て支払いを 等の提出を 性を図るた	負契約であり成果物の対価とし行うものであるため、精算報告書 要さないが、国費の支出の透明 要さなで提出依頼を行ったところ ことができなかった。		の提出を要る図るため任意	負契約であり成果物の対価として うものであるため、精算報告書等 さないが、国費の支出の透明性を 意で提出依頼を行ったところ回答 できなかった。	
0.21-10-40/	計		21	計		88
		C.(財)日本環境衛生センター			G.(株)三菱総合研究所	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	て支払いを 等の提出を 性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし行うものであるため、精算報告書要さないが、国費の支出の透明め任意で提出依頼を行ったところことができなかった。		」て支払いを 等の提出を _ 性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 要さないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。	
	計		25	計		274
		D.JFEテクノリサーチ(株)			L H.(株)三菱総合研究所	
	費目	使 途	金額	費目	使 途	金額
	て支払いを 等の提出を 性を図るた	賃契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 要さないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。	(百万円)	- て支払いを 等の提出を - 性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 ・要さないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。	(百万円)
	計		27	計		29

		I.大越工業(株)			M.エムズ環境技研(株)	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価とし - て支払いを行うものであるため、精算報告書 等の提出を要さないが、国費の支出の透明 - 性を図るため任意で提出依頼を行ったところ 回答を得ることができなかった。			- て支払いを - 等の提出を - 性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 ・要さないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。	
	計		26	計		3
		J.みずほ情報総研(株)				
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。					
においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。双方目と情が分かるように記載)						
み ハこ 心 半ぬ /	計		43	計		0
		K.みずほ情報総研(株)				
	費目	使途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	」て支払いを 等の提出を 」性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 ・要さないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。				
	計		40	計		0
		L.協栄産業(株)	A 65			
	費目	使途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	て支払いを 等の提出を 性を図るた	情負契約であり成果物の対価とし 行うものであるため、精算報告書 要さないが、国費の支出の透明 め任意で提出依頼を行ったところ ことができなかった。				
	計		28	計		0

支出先上位10者リスト

支出先上位10者リスト				
A.		支 出 額	- 1. 1. 1.	
支 出 先	業務概要	(百万円)	入札者数	落札率
1 (株)三菱総合研究所	日系静脈産業メジャーの海外展開促進のための戦略策定・マネジメン	30	3	60.7%
В.				
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 (財)日本環境衛生センター	日系静脈産業メジャーの海外展開促進のための情報発信・研修企画	21	4	83.5%
C.				
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 (財)日本環境衛生センター	日系静脈産業メジャーの海外展開促進のための研修運営等	25	2	99.8%
D.				•
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 JFEテクノリサーチ(株)	3R事業展開·技術評価事業	27	1	98.6%
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 (株)エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査(中国天津市に おける廃プラスチックのマテリアルリサイクル事業)	30	公募	_
2 JFEエンジニアリング (株)	静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査(マレーシア国クアラルンプール首都圏における都市ごみによる再生可能エネルギー発電プラント建設・運営事業)	30	公募	_
3 (株)EJビジネス・パート ナーズ	静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査(フィリビン国イサベラ州における固形廃棄物の広域収集・エネルギー回収・衛生埋	25	公募	_
4 (株)市川環境エンジニア	立事業) 静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査(再生燃料製造 販売事業並びにRPF製造システム販売事業)	25	公募	_
5 イー・アンド・イーソリュー ションズ(株)	静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査(タイ王国バンコク特別視周辺発生廃棄物の集中中間処理設備プロジェクト)	20	公募	_
6 日本環境設計(株)	静脈産業の海外展開促進のための実現可能性調査(インド国グジャラード州における携帯電話を中心とする小型家電等リサイクル事業)	11	公募	_
F.	-			
支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
(株)博報堂	静脈産業の育成・支援展開事業	88	2	100.0%
G.				
支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 (株)三菱総合研究所	使用済電気電子機器からの有用金属のリサイクル及び適正処理に 関する調査	274	企画競争	_
н.	1			1
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 (株)三菱総合研究所	製品プラスチック等の効率的な回収システムの構築及び再資源化ビジネス支援	29	3	79.8%
,]
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 大越工業(株)	使用済自動車に係る先進的金属リサイクル技術開発等(使用済自動車の再資源化等に係る流動応力分離技術及びネオジムリニア選別技術の活用に関する調査事業)	26	公募	-
2 国立大学法人東北大学	使用済自動車に係る先進的金属リサイクル技術開発等(使用済自動車由来のスクラップの高度有効利用に関する調査事業)	17	公募	_

_	J.					
		支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
	1		既存静脈施設集積地域の高効率活用に資する動脈産業と静脈産業 との有効な連携方策等に関する調査(北海道、秋田県、大阪府)	43	不落随意契 約	_

K.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1		既存静脈施設集積地域の高効率活用に資する動脈産業と静脈産業 との有効な連携方策等に関する調査(川崎市、北九州市)	40	1	85.8%

L.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1		安価でCO2排出量の少ない新たなリサイクル技術を活用した、方れの少ない廃ペットボトル回収システム構築及び再ペットボトル化ビジネス支援	28	1	99.1%

М.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エムズ環境技研(株)	産業廃棄物対策研修カリキュラム作成等業務	3	2	77.6%